

かながわの交通

2024
10月号

交通安全年間スローガン受賞作品（警察庁長官賞）
こどもたちに交通安全を呼びかけるもの

ちょっと待て 車のかげから もう1台



秋の全国交通安全運動・交通安全広報大使委嘱式 (横浜市西区)



道路横断には気をつけて！

高齢歩行者の事故が増えています。

油断大敵！ 運転者も歩行者もルールを守って
交通事故防止に努めましょう！

歩行者
事故
多発！

◎県内の交通事故発生概況(令和6年9月末現在)

区分	発生件数	死者数	負傷者数
令和6年	15,049	78	17,465
令和5年	15,851	77	18,688
増減数	-802	1	-1,223
増減率	-5.1%	1.3%	-6.5%

◎県人口・運転免許人口

	総数	男	女
県人口	9,224,673	4,571,339	4,653,334
免許人口	5,680,065	3,211,777	2,468,288
割合	1.6人に1人	1.4人に1人	1.8人に1人



ホームページ

(県人口は令和6年9月1日、免許人口は令和6年8月末現在)

抱っこより 深い愛情 チャイルドシート

令和6年度

関 東 管 区 警 察 局 長 連名表彰
関東交通安全協会連合会会長

【4団体、1事業所、31名が受賞】

～ 受賞おめでとうございます～

交通安全功労団体表彰 (4団体)

この表彰は、地域、職域において交通安全活動を積極的に推進し、交通事故防止に顕著な功績のあった団体に贈られます。(敬称略)

青葉交通安全協会山内支部 代表者 渋谷 裕孝(青葉)
厚木警察署管内交通安全協会 厚木南支部 代表者 二見 良雄(厚木警察署管内)
元町自治運営会 代表者 審田 雄二(加賀町)
横須賀青少年交通安全連絡協議会 代表者 長谷川 泰啓(横須賀)

交通安全優良事業所 (1事業所)

この表彰は道路運送法に基づく運行管理者選任事業所で運行管理者が一体となり、事業所の適正な運行管理と安全運転意識の高揚に努め、交通事故防止に多大な成果をあげている事業所に贈られます。(敬称略)

杉崎運輸株式会社観光バス事業部 代表者 杉崎 西佑(小田原)

優良運転者表彰 (31名)

この表彰は、交通法令をよく守り、常に安全運転に心がけ永年無事故の運転者で人格、識見ともに優れ、他の運転者の模範として安全運転の推進に多大の功績があると認められる方に贈られます。(敬称略)

新保 義徳(麻生) 井田 春男(多摩) 植田 敏夫(藤沢北)
山口 健也(厚木警察署管内) 澤塚 孝子(津久井) 高橋 繁実(藤沢北)
阿部 洋一(厚木警察署管内) 岩田ヒロ子(津久井) 細野 充孝(保土ヶ谷)
鈴木 忠一(厚木警察署管内) 大塚 幹夫(津久井) 沼田 早苗(保土ヶ谷)
鈴木 真奈美(厚木警察署管内) 金子 裕子(戸塚) 渡邊 道子(南)
鳴川 淳(厚木警察署管内) 山口 徳造(秦野市) 有村 國志(宮前)
花上 康人(厚木警察署管内) 重田 悅男(秦野市) 小柴 和明(大和綾瀬)
大村 勉(金沢) 植木 政光(秦野市) 柴田 貞男(大和綾瀬)
矢ヶ崎 博美(港南) 石山 吉浩(平塚市) 二田 裕志(横須賀)
江間 博(栄) 堀内 隆(藤沢市) 佐々木 均(横須賀南)
仲澤 正夫(相模原北)

～引き続きの安全運転をお願いします～

秋の全国交通安全運動の活動結果

秋の全国交通安全運動が9月21日(土)から30日(月)までの10日間行われ、各地区の交通安全協会では、地元警察署、自治体等と連携した交通安全キャンペーンを実施し、通行人に啓発物品を配布するなど発する二輪車や高齢者の関係する交通死亡事故の抑止を呼びかけました。



〔旭交通安全協会〕
旭公会堂におけるキャンペーン



〔戸部交通安全協会〕
横浜駅東口におけるキャンペーン



〔津久井交通安全協会〕
鳥居原ふれあいの館駐車場におけるキャンペーン・プロテクターをつけるニャー！



〔宮前交通安全協会〕
鷺沼駅前におけるキャンペーン



〔高津交通安全協会〕
武蔵溝ノ口南北自由通路におけるキャンペーン

本運動期間中における交通事故の発生状況につきましては、昨年同時期と比べ発生件数及び負傷者数はいずれも減少した一方、亡くなられた方は5人となり、昨年同時期よりも3人増えた結果となりました。

運動期間中の
交通事故発生状況

	発生件数（件）	死者数（人）	負傷者数（人）
期間中累計	546	5	644
前年同期比	-101	+3	-98

危ないよ スマホじゃなくて 周り見て

全日本交通安全協会の**自転車会員**となって
団体割引適用の
サイクル安心保険に加入
しませんか

(Web加入、プランAの場合)



Web申込みでお得!

1か月あたり
約140円~

年間掛金 1,670円~

団体割引30%適用!!

团体割引30%適用!!

(プランD・E・Fの場合)

最高3億円の賠償責任を補償!

詳細は中面をご確認ください!

- 国内で自転車を利用される方及びその保護者の方など、どなたでも入会・加入できます。
※被保険者(保険の対象になる方)の年齢制限はありません。(加入手続きは16歳以上の方にてお願いします)
 - ★ 「サイクル安心保険」への加入には、全日本交通安全協会・自転車会員への入会が必要です。
 - 自転車会員入会申込書とサイクル安心保険加入依頼書は、双方を兼ねていますので、1回の手続きで入会・加入ができます。
 - **自転車会員入会は無料、年会費は30円**で年間掛金に含まれております。
 - ★ 加入後は**自動継続**なので、更新手続きは不要です。(クリジットカードの有効期限切れの場合、登録終了が必要です。)



〔野球用チーナン〕はサイクル愛心保険のイメージキャラクターです。

加入者と家族の補償範囲

- 加入者とは…「自転車会員」および「サイクル安心保険」にお申込みをする方(プランC-Fの家族プランの場合は、生計を主に立てておられる世帯主となります。)
●被保険者とは…保険の対象になる方

⑤教育段階とは一課題の対象になる方
面の責任感やプロンプト性の「主導的」の意

■プランCの相談料は専門医師の相談料と上記「一」の方となります。

卷之三

自転車事故補償コース

自転車総合保険 (保険期間1年間、団体割引30%)

1年間の 掛け金 (一時払)

Webからのお申込みがお得!

ご家族全員を補償!
一人あたりの掛金が割安に!

自転車は、ルールとマナーを守って安全に利用しましょう。

自転車事故は約7分16秒に1件発生しています。警察庁「令和5年中の交通事故の発生状況から」

～首都圏放置自転車クリーンキャンペーン～



○ 期間

令和6年10月1日(火)から10月31日(木)まで(10月22日(火)から31日(木)の10日間を強調期間とします)

○ 標語

自転車の代わりに置こう 思いやり

○ 趣旨

自転車・バイク(以下自転車等)の利用増大に伴い、一部の駅周辺等では大量かつ無秩序に自転車等が放置され、これに起因して道路環境の悪化や交通事故・渋滞等が発生している現状がある。

そこで、自転車等の放置を防止するため、関係機関・団体が相互に連携を密にし、放置自転車追放のためのキャンペーンを展開します。

第47回「自動車なんでも相談所」の開設

自動車の使用上及び利用上で困っていること、知りたいこと、アドバイスのほしいことなど自動車全般について、何でも相談してください。(相談料は無料)

相談日時 11月7日(木)・8日(金) 両日午前11時～午後5時

相談場所 横浜駅東口「新都市プラザ」(そごう地下2階正面入口前)

- 相談内容**
- ①自動車の売買に関すること
 - ②自動車の故障、整備・車検に関すること
 - ③バス、タクシー利用上の意見・要望
 - ④荷物の運送や引越の相談
 - ⑤交通事故や自動車の税金に関すること等

相談員 共催・後援団体の担当者等

主 催 一般社団法人神奈川県自動車会議所

共 催 公益財団法人神奈川県交通安全協会等

後 援 関東運輸局神奈川運輸支局等



交通事故の悲劇に学ぶ ⑬

●「過ちと責任」

N.N 運送業（60代）

私は定年を延長して勤務していた会社を退職し、友人が経営する運送業を手伝う事になりました。

私は車も運転も好きで、大型免許を取得してから間もなく40年になります。

そんな私が交通事故を起こしたのは、住宅の建築材を大型トラックに積み、荷受先の会社へ届けた後の帰り道でした。

運転をする時は、いつもサンダルを助手席へ置くのですが、その日は、荷降ろしを待つ後続車がいたため急いでしまい、運転席の足元に置いたまま発進させました。

そのためブレーキを踏むたびサンダルが邪魔になるので、運転しながらサンダルを掴もうと何度も上体をかがめ、右手でサンダルを探りましたが掴めませんでした。

そこで仕方なく、サンダルを掴もうと視線を足元まで下げて探していると、「ドーン」という衝突音とともに大きな衝撃を受けました。

私が下を向いている間に車がセンターラインを越え、対向車の軽乗用車と衝突したのです。

事故の衝撃で軽乗用車は反対車線へはじき飛ばされ、私の車は道路沿いの民家の庭先に乗り入れ、ようやく停止しました。

私は民家の方に救急車と警察への連絡をお願いし、衝突した軽乗用車に向かうと、運転席では女性の方がハンドルと座席に挟まれ、身動きできない状態で、「痛い、痛い」と訴えていました。

私は被害者の方を救出しようと座席のレバーを前後にスライドさせましたが、座席は動かず被害者の方を救出することはできませんでした。

すると被害者の方が、「後ろに子供がいる」と叫ぶので、急いで後部座席を確認すると、チャイルドシートの中で小さな男の子が頭を垂れた状態でグッタリしていました。

私は座席からチャイルドシートごと外して、車外へ運び出し、男の子に声を掛けましたが、全く反応はありませんでした。

すると「私は消防士です」と名乗る方が現れ、救命処置を行ってくれました。

しばらくすると、救急車とパトカーが到着し、私はその場で事情を聞かれた後、逮捕されました。

警察署での取調べの中で、「男の子は亡くなり、母親は

緊急手術を受けたが重傷である」と聞かされました。

事故の瞬間から取調べまでは、現実感が全く無く、夢を見ている様な状態でしたが、男の子が亡くなったら知らされた時には、胸が張り裂けるような痛みを感じ、心臓が止まるほどのショックを受けました。

「人を殺してしまった」という罪悪感が頭の中をグルグル回り、しばらくは何も考えられませんでした。

裁判では、禁固3年の判決を受け、現在は市原刑務所で服役しています。

「夢であつてくれ」、「事件前に戻してくれ」と何度も心の中で願いましたが、どれだけお願いしても、どれだけ後悔しても、奪った命や傷つけた被害者の身体を元に戻すことはできません。

1歳7か月の男の子の命を奪い、お母様に一生残る後遺症を負わせ、親族や周囲の方に多大な迷惑をお掛けしたことを考えれば、禁固3年で済むはずがありません。

裁判の過程で、被害者のお父様が言われた、「これは事故ではなく、殺人と同じです」という言葉が今も頭の中から消えません。

自分の「大丈夫だろう」、「何も起きないだろう」といった何の根拠も無い、無責任な判断が招いた結果を反省し、これから生き方を模索する毎日でした。

そんな時、市原刑務所で、被害者の心情や亡くなられたお子さんへの想いを学ぶ機会を作っていました。

加害者としてどの様な心構えで日々を過ごし、ご遺族とどのように接すれば良いのか、今まで見えなかった償いの在り方を学ぶ事ができました。

それはご遺族の悲しみ、苦しみ、心の傷などを正面から受け止めることです。

私に残された人生はそう長い期間ではありませんが、亡くなられた被害者のご冥福を祈り、ご遺族に對しては誠心誠意の謝罪と償いを続けます。

重大な過ちを犯した私にも、帰りを待つ妻や家族がいます。

また、多大な損害をご迷惑をお掛けしたのに支えてくれる会社や同僚がいます。

私が今回の事件を反省し、更生することで、私を支えてくれる人達の想いにも応えたいと思っています。

～(一財)東京都交通安全協会編集発行

「贖いの日々(第59集)」から～

この人
222



(一財)中原交通安全協会
会長

かしまよしひさ
鹿島 義久さん



今回ご紹介する鹿島義久さんは伊藤稔前会長の後任として、さる5月13日の評議員会にて一般財団法人中原交通安全協会会长に就任されました。

中原生まれの中原育ち、地元で事業を営みながら、ボランティア活動も広範囲に及んでいます。

中原区は交通指導員・推進委員をはじめ多くのボランティアの皆さんのが活動しています。暑い日も寒い日も街頭に立ち、子どもたちの見守り活動を行っています。鹿島会長も地元の交通部員を経て、交通指導員として20年間活動してまいりました。

今では各季の運動、1日・15日の交通安全日には自ら広報車に乗り中原区内のボランティアのみなさんの激励に回っています。何事にも真面目で一生懸命なため周りからの人望も厚く、(一財)中原交通安全協会の副会長として18年間、安全協会の運営にご尽力いただき、その実績が買われ今回会長就任となりました。

鹿島会長は多趣味ですが、中でも菊の栽培には

力を入れています。

川崎市内の菊花展はもちろん日本菊花会全国大会に出品するほどの腕前です。

また、後継者を育てるという意味で、地元小学校の6年生に菊の栽培を教えています。菊の植え付けから水やり、剪定と手間をかけ、秋に大輪の花を咲かせると子どもたちも大喜びです。この取り組みは現在も続いています。

中原区も高層マンションが立ち並び、今までにない活動も活発に行われるようになりました。新たな住民と連携を取り交通安全活動をどのようにしていくのかが課題となります。

多忙な会長ですが、人とのつながりを大切にする会長らしく、中原警察署・中原区役所・他団体との連携を意欲的に行い、中原区の安全安心にご尽力いただきたいと思います。

(取材協力:(一財)中原交通安全協会)

ここにちは「(一社)幸交通安全協会」です

幸交通安全協会は昭和39年に御幸交通安全協会として発足し、平成23年2月に幸警察署の隣に事務所を移転し、一般社団法人幸交通安全協会として新たにスタートし現在にいたっています。

幸区は川崎駅西口地区の商業施設化や会社の移転跡地や鶴見操車場跡地等にマンション建設が進み、区の人口も約17万から更に増加がみられ小学校も来春に1校新設が予定されています。

免許関係では高齢者等の免許返納者が多く、若い世代の入会率の低下により、免許会員数は年々減少して免許会員も4,000人程度となっており、会社事業所の賛助会員も125事業所と年々減少傾向状態です。

事務局では事務長と女性パート職員2名が交代で常時2名体制で勤務しており、親切丁寧をモットーに、一人でも多くの免許会員を獲得するため常に入会への声掛けを実施し、日々奮闘しており、賛助会員も会長や役員一同で会社事業所等への入会勧奨活動を積極的に実施しておりますが事業所の閉鎖等で退会の方が多く減少傾向が続くことから企業等への働きかけを更に強化しているところです。

免許更新者の多くが免許更新用写真を持参し、協会での写真撮影は一日平均15人弱と少なくなっています。

安全協会への来所者も車庫証明、道路使用等の証紙購入者を含めて1日約50名程度で年始や5月の連休明け以外は来客で込み合うようなことはありません。

この様な状況で来年度からのキャッシュレス化での対応が危惧されるところです。

当協会では、各季の安全運動期間中では区交対協、警察と計画し芸能人等を一日警察署長に委嘱しての交通安全パレードやラゾーナ川崎広場等でのキャンペーンを実施し交通安全意識の高揚につとめています。

また、毎月の交通安全日、安全運動期間中は早朝の街頭監視、安全協会役員による警察署幹部とのパトカーでの管内の督励、広報車による広報活動を実施しています。

交通事故の発生は減少傾向にありますが幸区から、悲惨な交通事故を1件でも減らすため、会長・役員、交通指導員、事務局が協力し警察や関係交通団体との連携をより一層密にし、交通安全対策を図っていきたいと考えております。

(鍋島 記)



地区交通安全協会の活動紹介



神奈川 東神奈川駅西口における
夏の交通事故防止運動キャンペーン



平塚市 市民プラザ周辺における
夏の交通事故防止運動キャンペーン



藤沢北 湘南台駅周辺における
夏の交通事故防止運動キャンペーン



海老名市 海老名駅周辺における
夏の交通事故防止運動キャンペーン



栄 大船駅前における
夏の交通事故防止運動キャンペーン



海老名市 国道 246 号線における
二輪車事故防止キャンペーン



都筑 センター南駅前における
夏の交通事故防止運動キャンペーン



山手 市立仲尾台中学校における
スケアードストレートの実施

交通安全活動

賛助会員の紹介

このコーナーでは(公財)神奈川県交通安全協会の交通安全活動に賛同し、賛助会員としてご協力をいただいている企業等を順次ご紹介しています(敬称略)。

- ENEOS(株) 根岸製油所 環境安全グループ 横浜市磯子区
- (株) 横浜高島屋 横浜市西区
- (株) バンテック SQC 推進部 横浜市西区

賛助会員入会のお願い

公益財団法人神奈川県交通安全協会では、交通事故のない安全で安心な交通社会を実現するため様々な交通安全事業を行っております。
交通事故防止活動に賛同していただける「賛助会員」としての入会をお願いいたします。

インフォメーション

- | | | |
|-----------------------------|-----------|----------|
| ● かながわバイクレンタルスクール | 11月4日(月) | 秦野自動車教習所 |
| ● 自転車安全教育指導員講習会 | 11月8日(金) | 辻堂交通公園 |
| ● 交通安全功労者表彰式 | 11月14日(木) | 県立音楽堂 |
| ● 自転車安全教育推進委員会・二輪車安全運転推進委員会 | 11月15日(金) | 県協会会館 |
| ● セーフティライダーズスクール | 11月23日(土) | 運転免許センター |